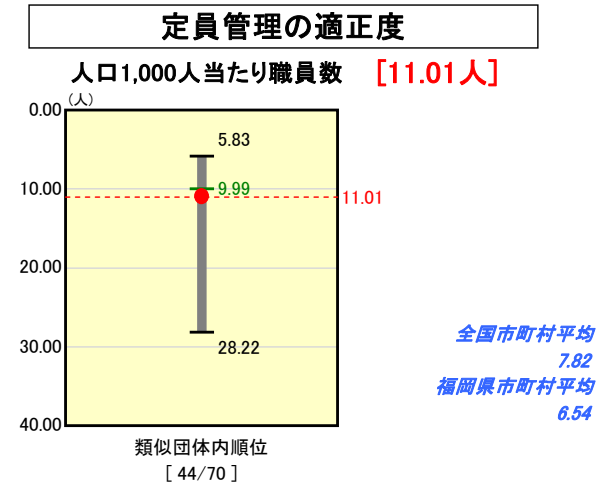
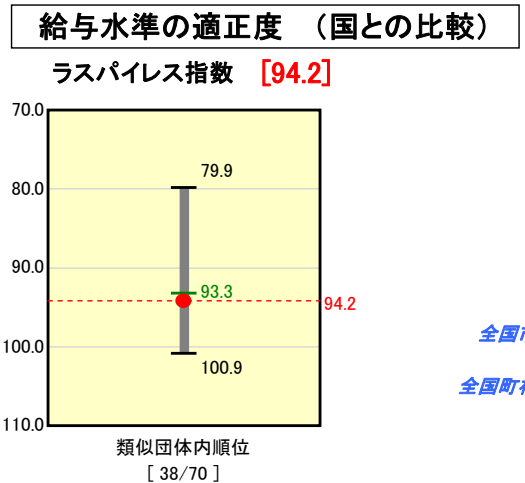
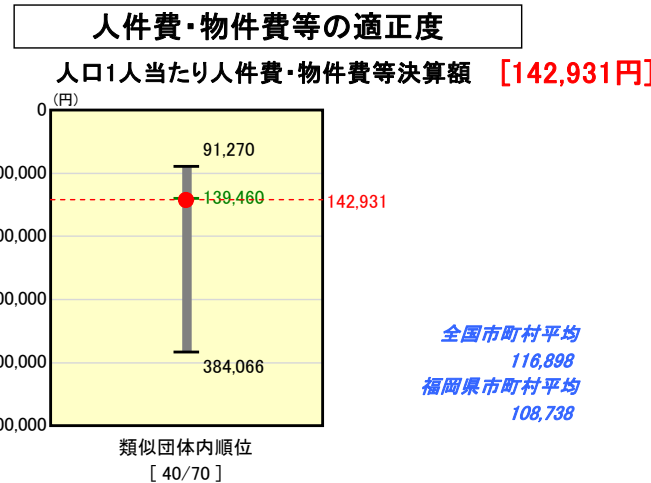
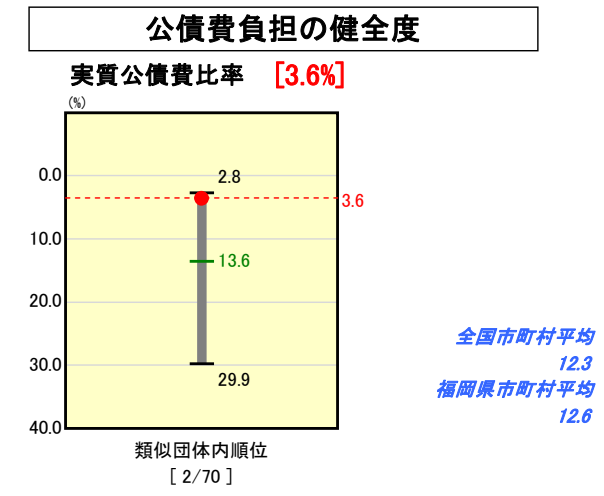
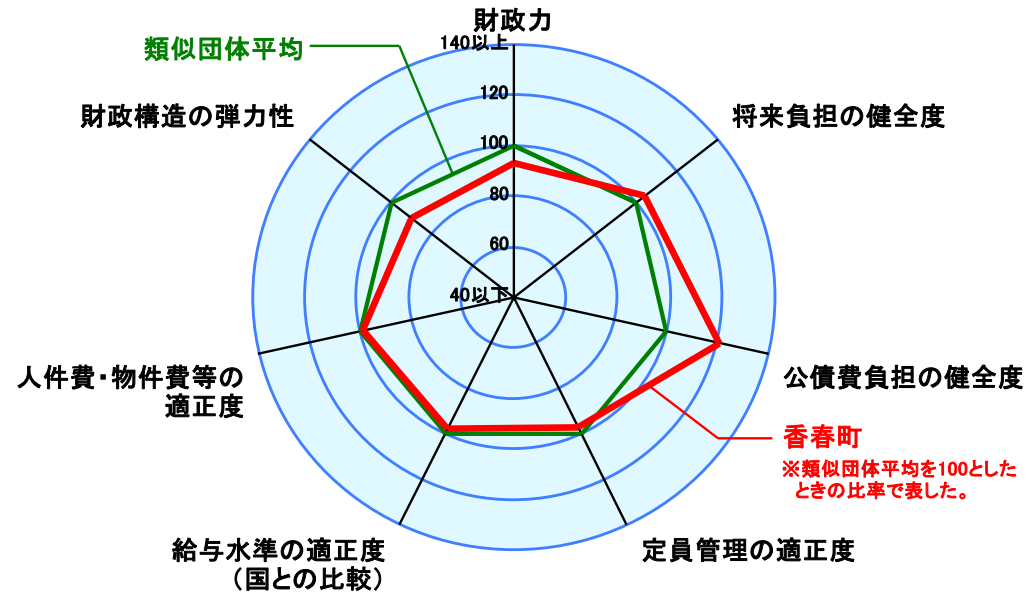
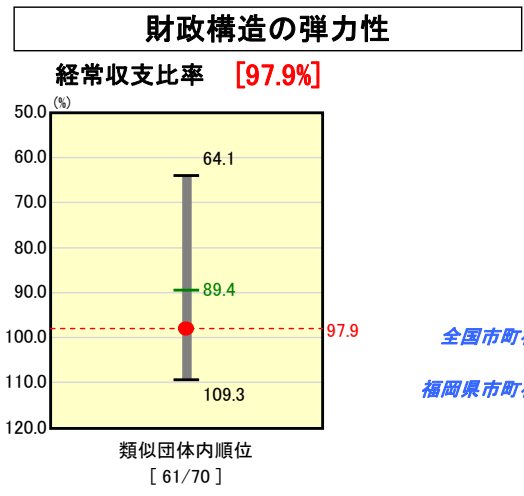
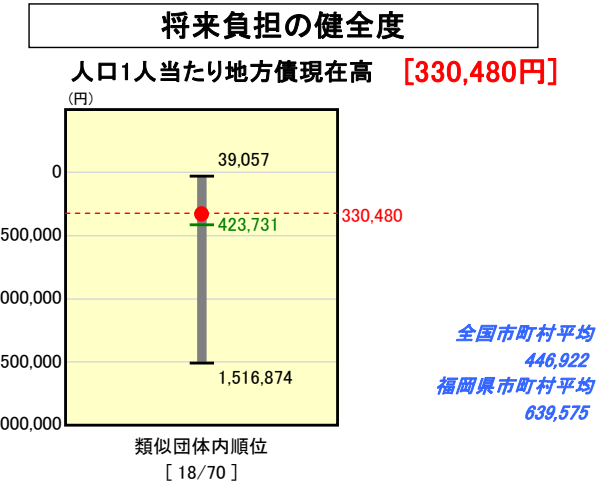
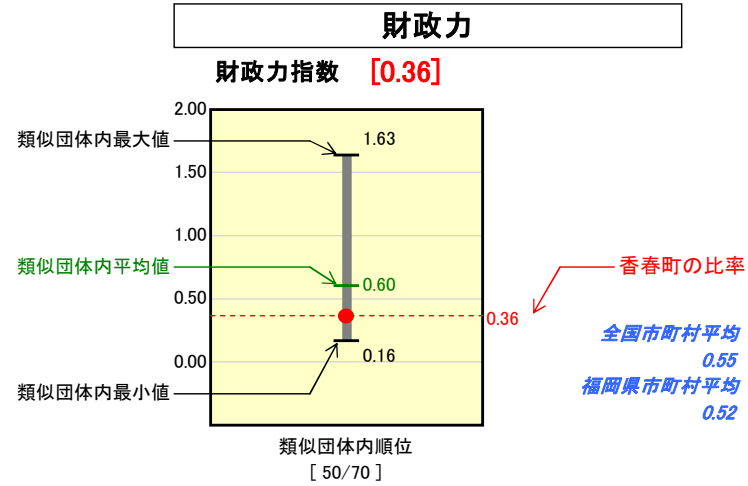


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福岡県 香春町

人口	12,811	人(H20.3.31現在)
面積	44.56	km ²
歳入総額	5,163,700	千円
歳出総額	4,939,969	千円
実質収支	213,883	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

■ 財政力指数
人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(平成19年度末現在29.3%)に加え、町の中心産業であったセメント産業の衰退等により、財政基盤が弱く、類似団体平均を0.24下回っています。今後とも事務事業の整理合理化及び経費の節減による歳出削減を実施していくとともに、産業振興施策や町税の徴収強化等の取組みを通じて、財政基盤の強化に努めます。

■ 経常収支比率
人口減少、産業の衰退に伴う税収の減少や少子高齢化に対応するための福祉関係経費の増加等により、類似団体平均より8.5ポイント高く、年々悪化している状況です。産業振興施策や事務事業の整理合理化など、行政改革への取組みを通じて改善を図ります。

■ 人口1人当たり地方債現在高
地方債の計画的な繰上償還の実施により類似団体平均より93,251円低く抑えられていますが、臨時財政対策債のほか、公営住宅建設事業債や地域活性化事業債の借入れが原因で、数年先には約30,000円程度増加する見通しです。地方債充当事業の厳選や計画的な償還を行うことで、後年度の負担軽減を図ります。

■ 実質公債費比率
地方債の計画的な繰上償還の実施により、類似団体平均より10ポイント下回っています。今後は公営住宅建設事業債償還額の増加などが原因で、0.5ポイント程度悪化する見通しですが、引き続き低水準に抑えるよう努めていきます。

■ 人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体平均と比べて3,471円高くなっています。その主な要因は人件費で、公立保育所運営事業、国土調査事業、改良住宅建設事業などの施策の展開に人員が必要なため、職員数が類似団体平均と比べ多いためです。公立保育所の民営化、支所の廃止、組織機構改革など、行政改革への取組みを通じて職員数の適正化を行うなど、平成21年度までに平成17年度と比較して人件費を10%(150百万円)削減することとしています。

■ ラスパイルズ指数
前回の指数と同じ94.2が表示されていますが、これは統計の都合上、新しい指数が確定していないためです。参考として、現時点の集計では、若干低下する見込みです。今後も総人件費の状況を踏まえ、給与水準の適正化に努めます。

■ 人口1,000人当たり職員数
公立保育所運営事業、国土調査事業、改良住宅建設事業などの施策の展開に人員が必要であったため、類似団体平均を1.02上回っています。公立保育所の民営化、支所の廃止、組織機構改革など行政改革への取組みを通じて職員数の適正化を図っているところです。